

28 年度の事業報告書

28年4月1日から29年3月31日まで

特定非営利活動法人 どんぐりはうす

1 事業の成果

平成28年は、心身の発達に障害や遅れがみられる子供たちが、仲間と共に安全で豊かな放課後を過ごせるようにする事、また、親も安心して働く事が出来るようにする事に重点を置いて「児童発達支援・放課後等デイサービス」事業を行った。

本年度は、多くの取り組みを行った。子供達が夢中になったのは、畑の作物作り・収穫でした。サツマイモに玉葱、ジャガイモなどを作りました。そして、出来た作物を使って収穫祭もしました。

また、念願であった「どんぐり祭り」の開催も行った。多くの家族さん、ボランティアさんの応援もあり、子供たちは大いに盛り上がり、大盛況・大好評でした。

職員のやりがいにも繋がり、とても喜んでいきます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 定款に 記載した 事業	具体的な 事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 予定 人数	受益対象者の 範囲及び人数	事業費 の 金額 (千円)
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	<p>【 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 】</p> <p>(1) 「日常生活動作・社会適応訓練・レクリエーション」 ・日常生活動作に関しては、年齢・発達段階も大きく異なる為、あいさつから始まるどんぐりはうすの日課を中心とし、個々の課題を設定し取り組んできました。パニック・こだわり・偏食たくさんの課題があります。子供たちを支援していく中で思うことですが、どんぐりはうすだけではどうにもならないことが沢山あり。家族の重要性を感じています。これからは、家族の方と連携を取り、正しく導きたいと思えます。</p> <p>・社会適応訓練に関しては、屋外・公共の場所に出掛ける機会を多く設けました。公共の場所での買い物には多くの不快な事・誘惑もあります。そんな中でルールを守って行動する事、決められたお金で買物をする事を知らせてきました。経験の浅い子供たちには、特に時間を掛けて指導して来ました。</p>	平日・土曜日・祭日	上富田町市ノ瀬1251番地	10人	はまゆう支援学校の児童・生徒及び、地域小学校の支援学級の児童・生徒37名。	21,862

	<p>・レクレーションに関しては、室内の余暇に加えて、屋外での体験の機会を多くしました。「子供達が年頃になった時、仲間と一緒に出来たら良いな～」をイメージしながら、ミスタードーナツ体験・赤バス体験・映画・ポーリング・遠足・カラオケなどなど、新しい取り組みとしては、お店屋さんごっこ・映画館の下見体験・職員さんの事前の準備は大変でしたが、しっかり伝える事で子供達も楽しめました。</p> <p>・また、今年度は念願であった「どんぐり祭り」を10月22日土曜日に開催しました。</p> <p>今回は初めてという事で、どんぐりはうすの関係者限定という事での実施でした。理事会・家族会・職員・各団体のボランティア等々が参加し、子供たちは大いに楽しみました。</p> <p>次年度は、地域との交流を目的とし、町内会への案内・小学校への招待も行いたいと考えている。</p> <p>(2)「送迎」</p> <p>公用車4台で田辺コースA・田辺コースB・上富田龍神コース・白浜コースの送迎を行っている。</p> <p>今後に於いても、多くのニーズに応え行きたいと考える。大きな事故も無く、1年が終われた事を嬉しく思い、今後も安全運転に心がけていく。</p>					
<p>福祉に関する知識の普及事業</p>	<p>(3)「障害のある人、その家族及び関係者他からの相談」障害を持つ親のサークル「レインボー」の代表大江厚子さんからの依頼があり、サークルに参加させてもらいました。</p> <p>今までの経験や知識がお役に立てればと思います。月に2回のサークルに可能な範囲で、主任が中心で参加しています。</p> <p>勉強になる部分も多く、利用者の新規契約にも繋がっています。</p> <p>(4)「地域社会に対する普及活動」</p> <p>障害児・者に対する理解・新規利用者の募集を兼ねて、啓発活動を行っている。</p> <p>大きな取り組みの一つが、市ノ瀬小学校との交流です。2年生に於いては、社会科の授業の一環として、どんぐりはうすの見学に昨年、夏頃より市ノ瀬小学校に対して交流のお願いをされていて、11月には先生方を対象とした説明会を開かせて頂きました。そして、年が明けた1月には、全校生徒を対象とした説明会を開いて頂きました。子供達の反響はととても大きかったです。</p> <p>当日の夕方から、子供達が遊びに来てくれるようになりました。事故・怪我等の無い様に留意し、自然な形で触れ合い交流が出来ればと考えています。</p> <p>また、学校に伺うのは、毎月第一金曜日の午後、絵本の読み聞かせの時間におじゃましています。</p> <p>少しずつ交流を深めて行きたいと考えます。</p> <p>また、インターネットブログも開設して4年が経ちます。「どんぐり日記」と題し、子供たちの様子、事業所取り組みなどを発信しています。</p> <p>「放課後等デイサービスとは?」「どんぐりはうすとは?」といった疑問にも応えてきました。</p> <p>年々、ウォッチ数も増えてきています。</p>	<p>要望に応じて随時実施する。</p>	<p>上富田朝来公民館・他</p>	<p>3名</p>	<p>サークルのメンバー複数。</p> <p>小学校の児童生徒約120名</p>	<p>0</p>

## 【 成果と課題 】

- 成果・1. 園庭の活用で自転車・一輪車やドッチボール等運動が出来るようになった。  
2. 園庭の活用で畑体験、焼き芋体験等が出来るようになった。  
3. 体育館の活用で、雨天時のストレスが減った。  
4. 静養室の活用で体調不良者が休息をとれるようになった。  
5. どんぐり祭りの開催により、職員がまとまりました。  
6. 以上の効果で、子供達が安定し支援がスムーズにいくようになった。

- 課題・1. 利用者の獲得  
2. どんぐり祭りの拡充。  
3. 家族との意見交換が不十分でニーズに応えきれない事への対応。  
4. 家族会の充実が必要であり、理事長始め、家族理事さんを中心として、組織力を高めていく事。

どんぐりはうすの事業・取り組みは、日々の積み重ねが大切であり、年を重ねるごとに充実してきました。

確実に子供達は、変わり成長してきています。  
また、職員の子供たちに対する意識も変化し、お互いに成長している事を感じます。  
今後とも、子供たちの成長が職員の生きがいとなるような職場作りに努め、より良い事業を展開していきます。

以上

# 活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人 どんぐりほうす

自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日

【経常収益】

【事業収益】

障害児通所支援事業収益	29,937,202	
利用者負担金収益	1,072,279	31,009,481

【その他収益】

受取利息	1,276	
雑収入	414,930	416,206

経常収益 計

31,425,687

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料手当(事業)	13,163,949	
賞与手当(事業)	2,886,354	
退職給付費用	824,000	
退職給付費用(過去金)	564,640	
通勤費(事業)	458,200	
法定福利費(事業)	998,388	
福利厚生費(事業)	15,826	
人件費計	18,911,357	

(その他経費)

教材費	364,657	
車両費(事業)	28,411	
リース料(事業)	325,200	
車両燃料費(事業)	585,290	
通信費(事業)	130,729	
消耗品費(事業)	64,736	
修繕費(事業)	20,949	
水道光熱費(事業)	447,548	
減価償却費(事業)	959,506	
保険料(事業)	21,550	
雑費(事業)	2,169	
その他経費計	2,950,745	

事業費 計

21,862,102

【管理費】

(人件費)

給料手当	3,631,395	
賞与手当	1,463,700	
退職給付費用	246,000	
退職給付費用(過去分)	369,600	
通勤費	73,200	
法定福利費	977,099	
福利厚生費	108,730	
人件費計	6,869,724	

(その他経費)

事務費	158,046	
理事会運営費	19,000	
旅費交通費	11,501	
車両費	1,728	
車両燃料費	65,030	
通信費	122,264	
消耗品費	114,100	
修繕費	148,515	
水道光熱費	210,686	
広告啓発費	4,000	
接待交際費	21,240	
新聞図書費	38,988	

# 活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人 どんぐりはうす

自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日

保険料	266,460		
諸会費	15,000		
租税公課	880		
支払手数料	122,152		
研修費	6,200		
雑費	27,513		
その他経費計	1,353,303		
管理費計		8,223,027	
経常費用計			30,085,129
当期経常増減額			1,340,558
【経常外収益】			
経常外収益計			0
【経常外費用】			
過年度損益修正損		763,120	
経常外費用計			763,120
税引前当期正味財産増減額			577,438
当期正味財産増減額			577,438
前期繰越正味財産額			37,400,419
次期繰越正味財産額			37,977,857

# 貸借対照表

特定非営利活動法人 どんぐりはうす  
全事業所

【税込】(単位:円)  
平成29年 3月31日 現在

《資産の部》			
<b>【流動資産】</b>			
(現金・預金)			
現金	143,744		
紀陽銀行 預金	8,309,842		
郵便局1 預金	7,101,119		
郵便局2 預金	5,175,434		
J A 積立	7,590,763		
現金・預金 計	28,320,902		
(その他流動資産)			
未収収益	4,846,486		
その他流動資産 計	4,846,486		
流動資産合計		33,167,388	
<b>【固定資産】</b>			
(有形固定資産)			
建物	4,106,226		
車両運搬具	3		
器具備品	1,004,145		
有形固定資産 計	5,110,374		
固定資産合計		5,110,374	
資産の部 合計			38,277,762
《負債の部》			
<b>【流動負債】</b>			
未払金	215,905		
預り金 雇用保険	84,000		
流動負債 計	299,905		
負債の部 合計		299,905	
《正味財産の部》			
<b>【正味財産】</b>			
前期繰越正味財産額	37,400,419		
当期正味財産増減額	577,438		
正味財産 計	37,977,857		
正味財産の部 合計		37,977,857	
負債・正味財産合計			38,277,762

## 財務諸表の注記

特定非営利活動法人 どんぐりはうす

平成29年 3月31日 現在

**【重要な会計方針】**

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 事業費の内訳

(2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：法人法税の規定に基づく定額法

**【事業費の内訳】**

事業費の区分は以下の通りです。

[税込] (単位：円)

科目	障害児通所 支援事業	事業部門	管理部門	合計
<b>I 経常収益</b>				
1. 障害児通所支援事業収益	31,009,481	31,009,481		31,009,481
3. その他収益	414,930	414,930		414,930
4. 受取利息	1,276	1,276		1,276
<b>経常収益計</b>	<b>31,425,687</b>	<b>31,425,687</b>		<b>31,425,687</b>
<b>II 経常費用</b>				
1. 人件費				
給料（賞与）手当	16,508,503	16,508,503	5,168,295	21,676,798
退職給付費用	824,000	824,000	246,000	1,070,000
退職給付費用（過去金）	564,640	564,640	369,600	934,240
法定福利費	998,388	998,388	977,099	1,975,487
福利厚生費	15,826	15,826	108,730	124,556
<b>人件費計</b>	<b>18,911,357</b>	<b>18,911,357</b>	<b>6,869,724</b>	<b>25,781,081</b>
2. その他経費				
教材費	364,657	364,657		364,657
事務費			158,046	158,046
理事会運営費			19,000	19,000
旅費交通費			11,501	11,501
車両費・車両燃料費	613,701	613,701	66,758	680,459
リース料	325,200	325,200		325,200
通信費	130,729	130,729	122,264	252,993
消耗品費	64,736	64,736	114,100	178,836
修繕費	20,949	20,949	148,515	169,464
水道光熱費	447,548	447,548	210,686	658,234
広告啓発費			4,000	4,000
接待交際費・慶弔費・諸会費			36,240	36,240
新聞図書費			38,988	38,988
保険料	21,550	21,550	266,460	288,010
租税公課			880	880
支払手数料			122,152	122,152
支払寄付金				
研修費			6,200	6,200
減価償却費	959,506	959,506		959,506
雑費	2,169	2,169	27,513	29,682
<b>その他経費計</b>	<b>2,950,745</b>	<b>2,950,745</b>	<b>1,353,303</b>	<b>4,304,048</b>
<b>経常費用計</b>	<b>21,862,102</b>	<b>21,862,102</b>	<b>8,223,027</b>	<b>30,085,129</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>9,563,585</b>	<b>9,563,585</b>	<b>△ 8,223,027</b>	<b>1,340,558</b>

**【固定資産の増減内訳】**

[税込] (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
建物	4,475,447	0	0	4,475,447	△ 369,221	4,106,226
車両運搬具	5,291,586	0	0	5,291,586	△ 5,291,583	3
器具備品	328,460	1,100,000	0	1,428,460	△ 424,315	1,004,145
<b>合計</b>	<b>10,095,493</b>	<b>1,100,000</b>	<b>0</b>	<b>11,195,493</b>	<b>△ 6,085,119</b>	<b>5,110,374</b>

# 財 産 目 録

特定非営利活動法人 どんぐりはうす  
全事業所

[税込] (単位: 円)  
平成29年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

現 金	143,744	
紀陽銀行 預金	8,309,842	
郵便局1 預金	7,101,119	
郵便局2 預金	5,175,434	
J A 積立	7,590,763	
現金・預金 計	28,320,902	

(その他流動資産)

未 収 収 益	4,846,486	
その他流動資産 計	4,846,486	

流動資産合計

33,167,388

### 【固定資産】

(有形固定資産)

建 物	4,106,226	
車両運搬具	3	
器具備品	1,004,145	
有形固定資産 計	5,110,374	

固定資産合計

5,110,374

資産の部 合計

38,277,762

## 《負債の部》

### 【流動負債】

未 払 金	215,905	
預り金 雇用保険	84,000	
流動負債 計	299,905	

負債の部 合計

299,905

299,905

正味財産

37,977,857